

東大阪中央ロータリークラブ

創立 昭和47年2月20日
例会日 毎週月曜日 12:30～
例会場所 シェラトン都ホテル大阪 3F
事務局 大阪市天王寺区石ヶ辻町2-8
〒543-0031 クレアツィオーネ上本町 704号
TEL : 06-6772-2320
FAX : 06-6772-2327
E-mail : hcrc@at.wakwak.com



会 長 小川 高弘
会長ノミニー 宮田 照男
副 会 長 金子 勝信
幹 事 中村 徹
会報委員長 瀧田 浩彦

Rotary Serving Humanity

人類に奉仕するロータリー

2016～2017 年度 国際ロータリー会長 ジョン F. ジャーム

第 2037 回例会 平成 29 年 1 月 30 日 (月曜日) 第 24 号

本日の例会 1月30日(月) 第3例会

◎ソング 「奉仕の理想」
◎卓話 『ふるさと納税について』
担当:中村 徹会員

次回の例会 2月6日(月) 第1例会

◎ソング 「それでこそロータリー」
◎卓話 『未定』
ゲストスピーカー 鍼灸師 片岡 聡様
担当:鈴木 勝俊会員

前回の例会 1月23日(月) 第2例会

会長挨拶 会長 小川 高弘

みなさん、こんにちは。
本日はロータリーの事ではありませんが、先日私の会社で起こった出来事をお話いたします。
先日、会社の方に消費者の方から直接お電話があり、「当社のホームページから商品を買ったが未だ届かない、どうなっていますか？」との内容でした。
よくよく聞いてみると当社のホームページでは物品販売をしてないのですが、ウィンドブレーカーを買ったとの事で、そもそもそういった商品も扱っていません。実はその販売会社のサイトは詐欺サイトで、当社の名前こそ使っていませんが、そのサイトの会社案内を調べたところ、郵便番号・住所・ビル名まですべて当社のもので、電話番号だけは違っていました。完全に無断で当社の住所を詐欺サイトで使われていました。
この詐欺サイトは巧妙で、いくら当社の名前を検索しても出てきません。
郵便番号・住所・ビル名でヒットします。
この消費者の方からの電話がなかったら、今も知らないままです。
そしてこの消費者の方も電話をして初めて詐欺にあった

ことを理解され、落胆されていたそうです。
このように知らない場所で色々な事が、悪用されていますので皆様もたまには違った角度から自社の検索をされて、危機管理されてはいかがかんと思ひ報告させて頂きました。
ちなみに警察には連絡致しましたが、まだ詐欺サイト削除など対応はされていません。
以上、会長挨拶とさせていただきます。

幹事報告 幹事 中村 徹

1. 本日、例会終了後、5階サルビアの間にて、第4回クラブ協議会を開催致します。理事役員・各委員長の皆様に宜しくお願い致します。
2. また、クラブ協議会終了後、引き続きまして、第7回定例理事役員会を開催致します。理事役員の皆様には長時間になりますが宜しくお願い致します。その後、IM実行委員会も開催致します。役員の方はお残り下さいませお願い致します。
3. 本日、2016-17年度下期の会費のお振込みのお願いをポストに配布しております。宜しくお願い致します。

出席報告 金子 委員

本日の会員数	24名
本日の出席者数	19名
本日の出席規定適用免除会員	10名
本日の出席率	90.48%
12月5日の修正出席率	86.36%

ニコニコ箱報告 SAA 岩橋 竜介

中村幹事 寒い日が続いていますが、体調等崩しませんよう、ご自愛下さいませ。
瀧田会員 新しい年になり、あと18日(来月2月10日)に92才になります。もう今年も4回ゴルフに行きました。もう暫くガンバります。
藤原会員 今年も皆様のご健勝である様、祈っております。本年もよろしく。

佐藤会員 本年もよろしくお祈りします。来月の鹿港R
C歓迎、佐井会員よろしく！
百済会員 本年もよろしくお祈りします。
岩橋会員 昨年は親睦活動にご協力いただきありがと
うございます。今年も宜しくお祈り致します
岩橋会員 新年会欠席のお詫びと共に、今年もよろしく
お祈りします。

1月のお祝い

- 入会記念日 岩崎会員
- 会員誕生日 三木 岩崎 岩橋 飯田 (各会員)
- 夫人誕生日 細川 治美様 鈴木 経子様
- 結婚記念日 百済 岩崎 鈴木 (各会員)
- 12月の内祝いニコニコ 累計 270,000円
- 12月のニコニコ箱 35,000円 累計 676,000円

卓 話

岡本 慎一会員

《ハラスメント 内部通報制度》

いつもロータリー活動では、多忙を理由に、ご迷惑をお
かけして申し訳ありません。

今日は、卓話の機会を頂きましたので、普段している
仕事の内容の一部について、紹介してみたいと思います。
いつも仕事の内容の話ばかりですが、今回は、ハラスメン
トと内部通報制度について、少し話してみたいと思
います。

まず、内部通報制度とは何かということですが、これ
は、ハラスメントを受けた方や、その他、企業内で違法
と思われる事態があった場合に相談窓口に通報して、善
処してもらおうという制度です。

この窓口を法律事務所が行うという形をとることがあ
ります。

何のために内部通報制度を作るかと言えば、一般的に、
会社からみればリスクマネジメント、リスク管理のため
に最適と言われていています。

また、法令違反や会社の損害が大きくなる前に、相談
によって気付く場合が考えられます。

例えば、一部の従業員がレジの金をちょろまかしてい
るとか、商品を横流ししているなどの情報を、被害が大
きくなる前に察知して、対処することが考えられます。

よく似た制度で、公益通報者保護法で、内部告発を行
った者を保護するという制度がありますが、保護される
内容が限られているため、広くリスクに関する情報を集
めるといった観点からは不十分と思われます。

内部通報制度を受けた場合、まず、従業員から詳しく
事情を聞いて、従業員の方の要望、訴えを確認します。

単なる愚痴のような内容で終わることも多いのです
が、問題になりそうな点をピックアップします。

一方の従業員の主張だけを聞いても本当かどうか分
からないので、事実の調査をします。

例えばハラスメントをされている状況を録音したもの
とか、文書・メールなどの動かし難い証拠があればいい
のですが、なければ事実があるか慎重に検討しなければ
なりません。

ハラスメントをしていたとされる方に事情を聞いて、
その方が認めるか、周囲の方がこのようなことがあった
同僚や上司などに話を聞くにあたっては、ハラスメン
トをしていたとされる方の名誉の問題もあるので慎重に

調査しなければなりません。

例えば、一般的に、何かハラスメントに関して職場で
感じたり、見かけたりしたことはないですか、などとな
げかけてみることも考えられます。

以前担当した事件では、職場でのパワーハラスメントで
メンタルヘルスの問題を抱えた方の事例があったのです
が、会社の側がなかなか事実関係を認めないという点に
加えて、メンタルヘルスのある状態で経緯を詳しく聞く
ことはその方にとって、また、いじめられていたときの
苦しい思いを蒸し返させるようなもので、本当に被害者
の方にとって二重三重の苦しみがあり、聞く側としても
なかなかうまく聞き出せない場合があります。
その被害を受けた方の心のキズを治すこと優先すれば事
情を聞けないし、裁判で勝とうとすれば細かい事実を聞
かなければならないというジレンマがありました。

ハラスメントの話に入りますが、ハラスメントと聞いて、
どのようなものを思い浮かびますが。

法律事務所でも聞く相談内容として、セクハラ、パワハラ
が典型的な問題です。

最近は、「マタハラ」という言葉を時々耳にするようにな
りました。

マタハラとは、マタニティ（妊婦）ハラスメントのこと
で、職場において妊婦や出産者に対する嫌がらせのこ
とをいいます。

最高裁判所の平成26年10月23日の判決では、妊娠中
の軽易な業務への転換に際して降格処分を行った場合、
男女雇用機会均等法に反しているとされたものがありま
す。

業務上の必要性から支障がある場合や法律の趣旨等に反
しないと認められる場合、労働者の自由な意思に基づい
て降格を承諾したものと認められる合理的な理由が客観
的に存在する場合などは、例外的に妊娠中の降格処分を
適法と判断される余地はあるようです。

また、厚生労働省は、平成27年1月に法令の解釈通達
を改正し、妊娠・出産・育児休業等を「契機として」な
された不利益取扱いは、原則として違法と解されるとし
ていますので、注意が必要です。

次に、セクシャルハラスメントとは、定義としては、職
場において行われる、労働者の意に反する性的な言動に
対する労働者の対応により労働条件について不利益を受
けたり、性的な言動により就業環境が害されることをい
います。

事例によっては、具体的に違法か適法か微妙なケース
もありますが、そのような場合でも、相手が不快感を明
らかにしているにもかかわらず、態度を改めなければセ
クハラとされる場合があるので注意が必要です。

セクハラについては、事業主としての方針の明確化、周
知・啓発をすること、相談に応じ、適切に対応するた
めの体制の整備すること、セクハラに対する事後の迅速、
適切な対応、相談者のプライバシーに配慮し、相談者を
不利益に取り扱わないことが事業主の義務とされますの
で注意が必要です。

内部通報制度がある場合は、相談者の話を聞きながら、
公正な解決を目指します。制度を適切に運用し、就業環
境の整備に助力していきたいと思えます。